

令和4年度原子力防災訓練について

災害対策基本法，原子力災害対策特別措置法及び宮城県地域防災計画〔原子力災害対策編〕に基づき，令和4年度原子力防災訓練を実施しますので，お知らせします。

1 目的

- (1) 原子力災害発生時における関係機関の防災体制や相互連携に係る実効性の確認
- (2) 各種計画やマニュアル等に基づく手順の確認
- (3) 関係機関やその要員における原子力防災技術の向上
- (4) 女川地域の緊急時対応を検証し，訓練結果を踏まえた教訓事項の抽出・改善

2 日時

令和4年10月29日（土） 午前7時30分から午後2時まで

3 主催

宮城県，女川町，石巻市，登米市，東松島市，涌谷町，美里町，南三陸町

4 訓練項目

広報訓練，原子力災害医療活動訓練，住民避難等訓練，交通対策・警戒警備等訓練，新型コロナウイルス等感染症対策訓練，避難支援アプリ実証訓練

5 重点事項

(1) 「女川地域の緊急時対応」等に基づく手順の検証

「女川地域の緊急時対応」に取りまとめられた避難計画等に基づく，防護措置について実施手順の確認や検証を行う。

(2) 複合災害時（感染症含む）の対応の確認と実動機関との連携体制の確認

東日本大震災の経験を踏まえ，複合災害時を想定し，初動対応，避難所や避難経路の確保，実動機関との連携等について，情報伝達方法や対応手順を確認する。また，住民の輸送，避難所の運営等における感染症流行時の防護対策を検証する。

(3) 原子力災害に関する住民の理解促進

屋内退避・避難等の防護措置の実践や，わかりやすい資料の提示・説明により，その重要性や手順等について住民理解の促進を図る。

(4) デジタル技術の活用による避難円滑化の検討

住民避難等の際にデジタル技術を活用することで，避難実施の円滑化を図る。

6 実施概要

- (1) 住民参加人数 約300人
- (2) 参加機関 国，県，警察本部，関係7市町，自衛隊など29機関 約600人

(3) 今年度訓練の特徴等

① 特徴

- 住民参加による広域避難訓練の実施
 - ・住民が自家用車、バス、船舶、ヘリコプターによる避難を実施。
- 避難支援アプリの活用による避難円滑化の実証
 - ・住民にアプリを利用していただき、使用感や動作確認の実証を行う。(県職員等関係機関も避難やアプリ活用等を体験、確認する。)
- 避難計画に示す避難道路以外の確認
 - ・三陸自動車道等の活用を検証。

② 実施する訓練等 (主なもの)

※各場所における訓練時刻や概要等については、別添の地図を御参照ください。

7 想定

(自然災害)

三陸沖において地震が発生し、県内の広い範囲で震度5強～6強を観測(女川町及び石巻市で震度6強)。その直後に大津波警報が発表され、各地域にて避難者が多数発生。土砂災害により孤立地域が発生した。

(原子力災害)

自然災害発生後、大津波警報発令に伴い、定格熱出力運転中の女川原子力発電所2号機を緊急停止。外部電源の喪失、機器故障によって原子炉注水機能を喪失し、全面緊急事態に至る。

その後、炉心が損傷し、放射性物質が放出され、特定の地点において一時移転が必要な空間放射線量率の上昇が認められた状況になった。

8 訓練の中止

災害が発生し、又は発生するおそれのあると認められるときなどは、本訓練を中止し、後日、緊急時通信連絡訓練のみを実施するものとする。

9 取材申し込みについて

取材を希望される場合は、別紙取材申込書を10月27日(木)午後5時までに当課あてファクシミリで御提出願います。

今回の訓練は、**新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、発熱等の症状がある場合には、**取材・参観を御遠慮願います。

なお、取材に当たっては、別紙「令和4年度宮城県原子力防災訓練の取材について(お願い)」を参照願います。

※本資料は、下記記者クラブに発表しています。

「宮城県政記者会」及び「石巻記者クラブ」

令和4年度宮城県原子力防災訓練の取材について（お願い）

令和4年10月29日（土）に実施する原子力防災訓練の取材にあたりまして、当日は下記の点について御配慮いただきますようお願いいたします。

記

- 新型コロナウイルス感染防止対策について
 - 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、発熱等の症状がある方の参加を御遠慮願います。
 - 取材に来場される時には基本的な感染防止対策（マスクの着用、手洗いや手指消毒の徹底、密閉・密集・密接の回避等）を徹底するほか、出来る限りの少人数による取材に、ご協力をお願いいたします。
- 取材時は、各社の腕章を着用してください。
- 訓練進行上、各種訓練項目の開始時間が多少前後する場合がありますので、御了承願います。
- 訓練会場及び訓練実施中の関係者へのインタビュー等は、御遠慮ください。
なお、以下の日時に取材対応を行います。

【県による取材対応】

（知事ぶら下がり）

- 日時 令和4年10月29日（土）10：00頃 ※訓練状況により前後します。
- 場所 大崎市旧富永小学校（宮城県大崎市古川富長新五右衛門6-2）※石巻市避難所
※令和3年3月末閉校

（記者発表（レク付き））

- 日時 令和4年10月29日（土）16：30から
- 場所 県庁行政庁舎 13階 環境生活部会議室
- 対応予定者 復興・危機管理部原子力安全対策課 課長 横田浩志

- 訓練会場での取材は、会場責任者の了解を得た上で、訓練に支障がないよう御配慮ください。
- 会場の広さ、訓練の内容等により、入場制限等の措置をとることがありますので御了承願います。